

福島成蹊中学校通信 第2号

県北陸上競技大会

総合運動部の13名の生徒が、自己ベスト更新を目標に 参加しました。今大会での反省や、悔しい気持ちを今後に 繋げていきます。

ペース配分が乱れてしまい、ラストスパートをかけ られず、目標タイムをクリアできませんでした。私に とって最後の中体連は大きな悔しさが残りました。

菊地 悠弥(福島市立杉妻小学校出身)

1500m で 5 分台を目標にしていましたが、あと 一歩届かずとても悔しいです。しかし、去年のタイム よりも30秒近く速くなったことは嬉しかったです。 松井 美空(福島市立瀬上小学校出身)









猪苗代湖畔强步

5月25日に猪苗代湖を約半周する強歩が実施されました。中1~高3の縦割りで構成されたグルー プで対岸を目指します。雲一つない晴天の下、キラキラと光る猪苗代湖、青々とした磐梯山・・・。美し い自然の中で、生徒たちはどのようなことを感じたでしょうか。感想の一部を紹介します。

先輩方が疲れているにもかかわらず、やさし く声をかけてくださり、嬉しい気持ちと同時に とても勇気が出ました。

藤原 寧々(伊達郡川俣町立富田小学校出身)

二度目の強歩を終え、昨年同様仲間の大切さ を学んだ。二度も仲間に支えられたので、来年 は私が支えになれるように頑張りたい。

桑島 鼓太郎 (伊達市立掛田小学校出身)

猪苗代湖が想像以上に澄んでいて、ゴミも落 ちていませんでした。みんながマナーを守るこ とで、美しい自然を守れると思いました。

石川 歩(福島市立福島第四小学校出身)

自分と向き合うことができる、とても大切な 機会だと身に染みて感じました。来年は成長し た自分で歩けるよう努力していきます。

加藤 ひな乃(福島市立矢野目小学校出身)

今回は、湖と友達のお陰で完歩できたと心か ら思います。そして友達のありがたみを強く感 じることができました。

高橋 ゆりか(福島市立島川小学校出身)

「辛さ」を「楽しさ」に変えることで、人生 はもっと充実する。ということを、強歩を通 じて学ぶことができました。

桑折 侑菜(相馬郡飯舘村立飯樋小学校出身













全員宪步!





















5月22日(水)恒例のスポーツ大会が行われました。この大会は、毎年生徒会が企画・運営をおこなっ ています。綱引きやドッヂボール、バスケットボールなどを紅組・白組に分かれて戦いました。運営に携わ る生徒も、競技に専念する生徒も、皆一生懸命に活動することができました。また、生徒 VS 先生でバスケ ットボールのエキシビジョンマッチをおこない、生徒同十だけでなく先生方とも普段と違った交流を楽しむ ことができました。